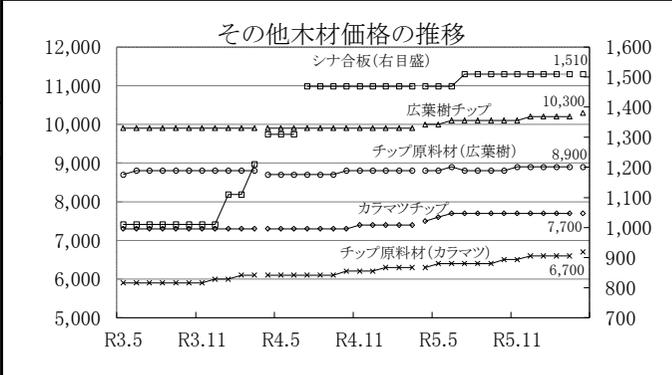
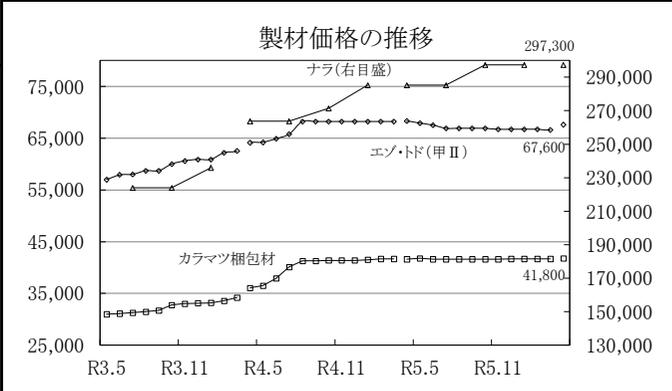
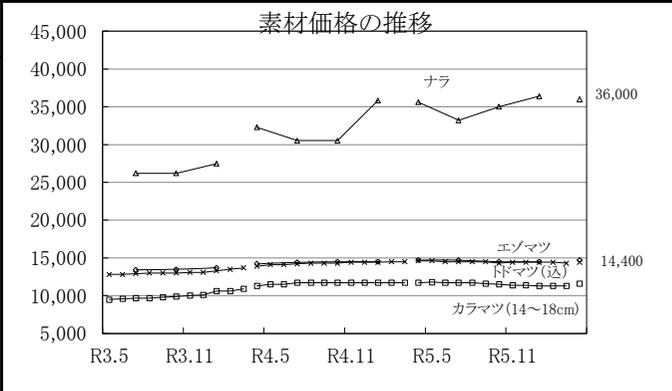


道内の木材市況概況(令和6年4月)

[主要品目の価格動向]

区分	樹種	形量・品等	仕切場所	全道価格	前月差 (前期差)	市況の動向
素材	トドマツ	径30~38cm 長3.65m 品等込	工場着	14,400	0	<p>(道産材)                      ・エゾ・トド原木の入荷は引き続きおおむね順調。在庫に不足感がないか、またはあっても不足に関する懸念はあまり聞かれない。入荷量は減少傾向。市況は弱含み～強保合。</p> <p>・カラマツ原木の入荷は、引き続きおおむね順調。在庫に不足感がない工場が多く、在庫量は例年を上回る状況が続いている。入荷量は減少傾向。市況は弱含み～強保合。</p>
	カラマツ	径14~18cm 長3.65m 品等込	工場着	11,600	300	
	カラマツ	径20~28cm 長3.65m 品等込	工場着	13,500	600	
	*エゾマツ	径30~38cm 長3.65m 品等込	工場着	14,700	200	
	*ナラ	径30~38cm 長2.4m 上品等3等	工場着	36,000	△400	
製材	エゾ・トド	厚10.5cm×幅10.5cm 長3.65m 甲Ⅱ-2級	工場渡	67,600	1,000	<p>(道産材)                      ・エゾ・トド製材は需要の低迷が続き、荷動きが悪い状況が継続しているが、少しずつ動きが見られはじめているところもある。市況は保合～強保合。</p> <p>・カラマツ製材は、ラミナについては動きは悪いものの、出荷が増加している工場もある。梱包材については需要の減少により注文が少なく、回復が見えない状況。市況は弱保合～強保合。</p> <p>(住宅着工戸数)                      ・3月の新設住宅着工戸数は前年同月比89%。</p>
	カラマツ	梱包材:定尺	工場渡	41,800	100	
	*ナラ	厚2.7cm×幅15cm 上長2.0m以上 板類1等	工場渡	297,300	0	
合板	シナ	厚4mm 幅91cm×長182cm 2類-1等	問屋着	1,510	0	・市況は保合。
チップ原料材	カラマツ	形量・品等込	チップ工場着	6,700	100	・チップ原料材は保合。
	広葉樹	形量・品等込	チップ工場着	8,900	0	
チップ	カラマツ	山棒・剥皮	チップ工場サイロ下	7,700	0	・チップは保合～強保合。
	広葉樹	山棒・剥皮	チップ工場サイロ下	10,300	100	



注1 前月差欄の△印は、値下がりを示す。  
 注2 価格欄の「-」は、調査項目の変更のため未調査であることを示す。  
 注3 四半期項目(樹種名の前に「\*」を表示)は、当該調査月から直近の調査価格と前期差を示す。  
 注4 毎年4月に調査対象企業の変更を行っているため、グラフの3~4月価格は接続しないて表示する。